

編集後記

2021年度は2020年7月に再編され発足した教育開発研究機構が迎えた初めての年度です。教育開発研究機構の紀要としては2号目、大学教育開発センター紀要から通算で12回目の発行となります。

本紀要は、大学の教育機能の向上を目指した取り組みにかかる研究や実践、事業についての論文等を掲載するもので、研究論文（査読付き）、一般論文、実践報告、研究ノート、事業報告で構成されます。

今号は、皆様のご協力のもと、研究論文（査読付き）1編、一般論文3編、事業報告1編が掲載されております。テーマも、コロナ禍状況を考慮したもの、入試改革の将来を見据えたもの、大学の学習環境に関するものなど現代の大学教育課題の解決のきっかけとなる充実した内容となっています。寄稿された皆様に感謝申し上げます。

いずれの論文等も入試を含め大学教育の質ならびにその改善・検証サイクルの向上に大いに貢献するものです。できるだけ多くの方の目に触れ、次なる研究や実践が生まれることを願いたします。

コロナ禍に対応した教育は試行錯誤が始まったばかりです。さまざまな教育面での創意工夫、困難等を共有すべく、本学のみならず広く大学教育に携わる方々からの投稿をお待ちしております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和4（2022）年3月

編集委員を代表して 吉村 幸